

五十圓ハ如何ニシテ討達スルモノナリヤト質シタルニ工場主ハ本金額ハ工場ヲ閉鎖シ之レヲ家主山本梅森ニ突キ渡ス際ニハ元自分ノ主人ナリシ關係上資金トシテ餞別ヲ支給サル、テアコソ事ヲ豫想シタルモノニシテ確實ナルモノニ非スト答ハタルニ従業員ハ然ラハ吾々並合ノ下ニ山本梅森ニ嘆願シテハ如何ト述ヘ工場主之ヲ承諾シテ一向山本方ヲ訪問セルモ山本不在ニシテ支配人笛木良吉ニ面会シ小泉工場主ヨリ工場閉鎖ノ顛末ヲ述ヘタル上解雇手當支給ニ件々資金惠與サレ度シト嘆願シタルニ笛木支配人ハ之ヲ拒絶シタルニ従業員モ共ニ凄々嘆歎セル爲メ結局山本梅森ト相談ノ上回答スヘント約束シ別レタリ

六、経 過

(1) 事業主側

工場主ハ工場再度経営ノ意志全々ナシ目下解雇手當ニ要スル金策ニ奔走シツ、アルモ既ニ各方面ニ多額ノ借金ヲ有シ居ルコト、テ金策ニ尽スル者ナシ困窮シ居ル模様ナリ

(2) 労働者側

従業員ハ工場ノ一隅ニ集令シ工場主ノ窮迫状態ヲ熟知シ居ル關係上速ニ解決セシム可ク交渉委員ニ開令所屬平川久士副委員長尾崎俊守三郎ヲ擧ゲ其ノ他ノ従業員ハ工場主ノ逃走ヲ警戒シツ、アリ然シテ解雇手當ハ工場主ノミニテハ到底調達不能ト見前親山本梅森ヲ動かスニ如クマトナレ令人ニ交渉セ

石友寺一通一節録之